

デジタルトランスフォーメーション（DX）推進への取組について

三河産業株式会社は、3Dデジタル技術を核とした「デジタルトランスフォーメーション（DX）」を推進し、ものづくりにおける新たな価値創造と持続可能な社会の実現に貢献します。

1. 経営ビジョンとDXの方向性

当社は、長年培った製造技術に最新の3Dスキャン、デジタルエンジニアリング技術を融合させることで、既存の製造プロセスの抜本的な変革を目指します。「デジタルとリアルの高度な融合」により、多品種少量生産における超短納期化、および高品質なリバースエンジニアリングサービスを提供し、顧客の課題解決に直結する次世代型ものづくり企業へと進化します。

2. DX戦略

ビジョンの実現に向け、以下の3つの戦略を柱にDXを推進します。

- **デジタルエンジニアリングの深化**：3Dスキャン・CAD/CAMデータの完全連携により、設計から製作までのリードタイムを大幅に削減します。
- **現場のデータ利活用**：工程管理のデジタル化を進め、リアルタイムでの進捗把握とリソース最適化を実現します。
- **付加価値の創出**：3Dデータを活用した試作提案や保守メンテナンス支援など、製造業の枠を超えたサービス提供を実現します。

3. 推進体制

代表取締役 鈴木 彰を最高責任者（CDO）とし、各部門から選抜されたメンバーによる「DX推進プロジェクトチーム」を設置しています。外部パートナーとも連携し、全社的なITリテラシー向上と、スピード感のある技術導入を推進します。

4. IT環境・基盤の整備

- **クラウド基盤の活用**：情報共有を高速化し、場所にとらわれない柔軟な働き方（スーパーフレックス・リモートワーク等）を支えるデジタル基盤を運用します。

- **サイバーセキュリティ**：IPA（独立行政法人情報処理推進機構）の「SECURITY ACTION（二つ星）」を宣言し、顧客データおよび知的財産の保護を徹底します。

2026年4月14日策定

三河産業株式会社

XMI



セキュリティ対策自己宣言